

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 7 5 号
件 名	政務活動費を使った北海道夕張市の財政事情の現地視察について
要 旨	<p>新潟市の財政状態は、北海道夕張市と同様の赤字財政転落の危機的状況にあり、新聞、テレビ等で119億円の赤字の財政運営が予想され、市民の日常生活に多大な悪影響が生じると大きく報道されています。</p> <p>このような破滅的財政状態になった原因は、篠田市長の4期16年の多選の弊害と、行政を正しくチェックする責務がありながら「異議なし賛成」で篠田市長に盲目的に追従してきた議員によるところが大きいと思います。</p> <p>地方財政の破綻である倒産は、北海道夕張市や大阪府のように職員並びに議員の賃金カットや市民に耐乏生活を求めることとなります。</p> <p>新潟市がこのような財政状態になった要因は、①無計画かつ場当たりの合併建設事業、②巨費を浪費した新潟駅連続立体交差事業、③民意を無視し費用対効果を考えず湯水のごとく税金の無駄遣いに走ったBRT事業、水と土の芸術祭等々、篠田市長並びに議員の責任は重大なものがあり、市民の信頼を裏切った行為は強く弾劾されなければなりません。</p> <p>財政が破綻した場合に市民の生活はいかになるのか。百聞は一見にしかず、今こそ政務活動費を使い夕張市を現地視察し、その実態から学ぶべきであり、議会として夕張市の現地視察を求めたく陳情いたします。</p>
付 託 年月日 委員会	平成 30 年 2 月 16 日 議会運営委員会
受 理	平成 30 年 1 月 29 日 第 5 3 2 号